



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月3日

上場会社名 セントラル硝子株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4044 URL http://www.cgco.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 皿澤 修一
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室長 (氏名) 河部 守弘 TEL 03-3259-7062
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	137,947	9.8	6,863	12.3	9,015	18.3	3,684	△19.1
25年3月期第3四半期	125,603	1.8	6,111	64.6	7,622	73.5	4,554	75.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 11,044百万円 (95.0%) 25年3月期第3四半期 5,664百万円 (767.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	17.61	—
25年3月期第3四半期	21.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	246,793	134,800	53.9
25年3月期	237,382	125,416	52.1

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 133,143百万円 25年3月期 123,729百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
26年3月期	—	4.00	—		
26年3月期(予想)				4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	189,000	8.9	8,900	17.8	10,700	17.0	4,600	△5.4	21.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	214,879,975株	25年3月期	214,879,975株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	5,673,708株	25年3月期	5,651,734株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	209,224,017株	25年3月期3Q	209,248,912株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は完了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策により円高の是正や株価が回復したことで、企業収益の改善や個人消費に持ち直しの動きが見られるなど緩やかに回復しつつありますが、海外では新興国経済の成長鈍化などの下振れ影響が懸念され、先行きは不透明感が拭えない状況が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループは積極的な販売活動を展開いたしました結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は137,947百万円と前年同期比9.8%の増加となりました。

損益面につきましては、経営全般にわたる業務の効率化・合理化施策を推進してまいりました結果、経常利益は、前年同期比1,392百万円増加の9,015百万円となりました。

また、ソーダ灰関連製品の生産停止決定に伴う関連設備の減損損失等を特別損失に計上しましたことにより、四半期純利益は、前年同期比869百万円減少の3,684百万円となりました。

セグメント別の概況

(ガラス事業)

建築用ガラスにつきましては、国内の建築需要が堅調に推移しましたため、売上高は前年同期を上回りました。

自動車用ガラスにつきましては、国内販売はエコカー補助金終了の影響で減少しましたが、北米市場の旺盛な需要により海外販売が伸長しましたため、全体では前年同期を上回る売上高となりました。

電子材料用ガラスにつきましては、タッチパネル関連製品の出荷は伸び悩んだものの為替の影響などで、売上高は前年同期を上回りました。

以上、ガラス事業の売上高は75,741百万円(前年同期比11.2%増)となりましたが、損益につきましては597百万円の営業損失(前年同期比189百万円の悪化)となりました。

(化成品事業)

化学品につきましては、新製品が売上増加に貢献しましたものの、主力製品の需要低迷が続いており、売上高は前年同期を下回りました。

ファインケミカルにつきましては、半導体リソグラフィ関連製品は低調でしたが、医薬関連製品やリチウムイオン電池用電解液の出荷が堅調に推移しましたことから、売上高は前年同期を上回りました。

肥料につきましては、期中の価格改定と消費増税による前倒し需要が発生しましたため、売上高は前年同期を上回りました。

ガラス繊維につきましては、自動車用途における採用車種の出荷が好調に推移しましたため、売上高は前年同期を上回りました。

以上、化成品事業の売上高は62,206百万円(前年同期比8.2%増)となり、損益につきましては7,464百万円の営業利益(前年同期比946百万円増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は246,793百万円となり、平成25年3月末に比較しまして9,411百万円増加しました。主な変動要因は、投資有価証券の時価上昇による増加により、固定資産が7,034百万円増加したことによるものです。

負債は111,993百万円となり、27百万円増加しました。主な変動要因は、短期借入金の増加により、流動負債が5,073百万円増加し、長期借入金の減少により、固定負債が5,045百万円減少したことによるものです。

純資産は134,800百万円となり、自己資本比率は、1.8%増加し53.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、国内の景気は緩やかに回復しつつあるものの、海外経済の動向、円安による輸入原燃料価格の上昇や、消費税の引き上げによる需要変動など、当社グループを取り巻く環境は今後も予断を許さない状況が続くものと思われま

す。当社グループといたしましては、生産販売体制の強化と原価低減の推進など経営全般にわたる効率化を進め、基幹事業における構造改革を推進するとともに、研究開発及び技術開発を強化し、成長分野への経営資源の重点的な投入を行い、グループ企業力の強化に努めてまいります。

通期の業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間までの業績進捗状況を踏まえ、平成25年10月31日に公表いたしました通期の業績予想を修正し、以下のとおり見込んでおります。

売上高	1,890億円
営業利益	89億円
経常利益	107億円
当期利益	46億円

なお、通期の業績の見通しにおける第4四半期の前提条件につきましては、為替レートを100円/USドル、原油価格をCIF 110ドル/バレルとしております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当社及び一部の連結会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,954	25,565
受取手形及び売掛金	44,243	43,526
商品及び製品	25,095	25,205
仕掛品	1,540	2,235
原材料及び貯蔵品	11,502	11,487
その他	4,307	5,048
貸倒引当金	△287	△333
流動資産合計	110,356	112,733
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	22,348	21,440
機械装置及び運搬具(純額)	34,694	33,396
土地	24,672	24,638
建設仮勘定	2,755	2,728
その他(純額)	2,788	2,717
有形固定資産合計	87,259	84,920
無形固定資産		
のれん	—	195
その他	954	888
無形固定資産合計	954	1,084
投資その他の資産		
投資有価証券	34,346	43,366
その他	4,813	5,003
貸倒引当金	△347	△316
投資その他の資産合計	38,811	48,054
固定資産合計	127,025	134,059
資産合計	237,382	246,793

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,905	18,543
短期借入金	32,042	36,890
未払法人税等	2,060	932
賞与引当金	1,252	376
工事損失引当金	8	1
災害損失引当金	10	—
その他	19,113	19,721
流動負債合計	71,393	76,466
固定負債		
社債	10,400	10,400
長期借入金	12,069	5,228
退職給付引当金	7,745	7,912
役員退職慰労引当金	37	30
特別修繕引当金	4,506	3,553
環境対策引当金	146	168
その他	5,667	8,233
固定負債合計	40,572	35,526
負債合計	111,965	111,993
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,168	18,168
資本剰余金	8,117	8,117
利益剰余金	93,768	95,976
自己株式	△2,844	△2,851
株主資本合計	117,210	119,411
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,371	15,245
繰延ヘッジ損益	394	220
為替換算調整勘定	△3,247	△1,733
その他の包括利益累計額合計	6,518	13,731
少数株主持分	1,686	1,656
純資産合計	125,416	134,800
負債純資産合計	237,382	246,793

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	125,603	137,947
売上原価	94,350	106,016
売上総利益	31,253	31,931
販売費及び一般管理費	25,141	25,068
営業利益	6,111	6,863
営業外収益		
受取利息	7	9
受取配当金	523	590
持分法による投資利益	32	—
為替差益	514	1,283
貯蔵品売却益	642	746
その他	1,070	962
営業外収益合計	2,791	3,592
営業外費用		
支払利息	370	364
持分法による投資損失	—	93
固定資産廃棄損	417	479
その他	492	502
営業外費用合計	1,280	1,440
経常利益	7,622	9,015
特別利益		
固定資産売却益	—	469
投資有価証券売却益	5	101
負ののれん発生益	—	44
特別利益合計	5	615
特別損失		
固定資産売却損	94	—
減損損失	—	3,482
投資有価証券売却損	—	59
投資有価証券評価損	121	11
合弁契約解消に伴う損失	282	—
特別損失合計	499	3,553
税金等調整前四半期純利益	7,129	6,076
法人税等	2,521	2,335
少数株主損益調整前四半期純利益	4,607	3,741
少数株主利益	52	56
四半期純利益	4,554	3,684

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,607	3,741
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,122	5,884
繰延ヘッジ損益	△248	△174
為替換算調整勘定	112	1,430
持分法適用会社に対する持分相当額	69	162
その他の包括利益合計	1,056	7,303
四半期包括利益	5,664	11,044
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,596	10,897
少数株主に係る四半期包括利益	67	147

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	ガラス事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	68,115	57,487	125,603	—	125,603
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	1,603	1,611	△1,611	—
計	68,124	59,090	127,215	△1,611	125,603
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	△408	6,518	6,110	0	6,111

(注) 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	ガラス事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	75,741	62,206	137,947	—	137,947
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	1,734	1,742	△1,742	—
計	75,749	63,940	139,690	△1,742	137,947
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	△597	7,464	6,867	△4	6,863

(注) 調整額は、セグメント間取引消去であります。